

包装技術 3

流通技術の総合誌

特集●持続可能な社会への取り組み

2023年10月 KITTE(東京駅)にて開催!!

暮らしの包装商品展 2023

2023年10月26日(木)・27日(金)2日間 **KITTE** (1Fアトリウム・地下1階パフォーマンスゾーン)

主催:公益社団法人日本包装技術協会 後援:経済産業省(申請予定)

<https://www.jpi-expo.jp/>

出展社募集
のご案内



知ってなっとく! 包装容器の新事実!

～身近な製品からみる包装の知られざる機能やひみつを紹介します～

オリジナルパッケージ作製サービスの ORiPA (オリパ)

新居紙器株式会社

代表取締役 新 居 慶 二

K. Arai

ORiPA, an Original Package Manufacturing Service

Our company manufactures processed paper products such as packages and gift boxes, and processed cardboard products such as shipping boxes and packing partitions. ORiPA, an original package manufacturing service, can respond to small lot, high variety, low price, and short delivery time thanks to our unique manufacturing method that combines digital printing machines with unique processing technology. Moreover, it can be applied to optional processing such as foil stamping and film lamination, can offer color samples using actual machines, and can provide cost advantages. In addition to the production, we can offer complete support to customers for design proposals, package assembly, product assortment and shipping work.

1. 会社概要

創業：1947年 会社設立：1955年

従業員数：20名 本社：大阪府八尾市

日本国内において、段ボールを原材料とした輸送用の箱や梱包用の仕切りなどを製造する段ボール加工と、紙を原材料とした商品パッケージや化粧箱などを製造する紙加工が主な事業内容である。

また、箔押しやフィルム貼りなどのオプション加工や、箱の組立てや商品の箱詰めといった付帯作業への対応も行っている。

2. 当社が選ばれる理由

- (1) 一般に別会社で加工される段ボール製品と紙製品を共に自社内で加工できること
段ボール製品と紙製品では原材料が異なる

ため加工や製造する機械も異なり、通常はそれぞれ別々の専門業者で加工される。しかし、当社では一部の加工において共通の機械を使用して製造する技術や多能工化を進めており、段ボール加工事業での技能やノウハウをパッケージ事業にも取り入れることで、段ボールも紙も自社内で加工することができている。段ボール製品と紙製品を両方使用する顧客は、商談や発注なども一度で済み、納品も1回で終わることができる。

- (2) 一般に専門会社で加工される「箔押し」を自社内で加工できること

箔押し加工はパッケージ製品のオプション加工であるため、一般的には箔押し専門業者に加工を依頼するが、当社では同加工を自社内で行い、パッケージに付加価値を付けるこ